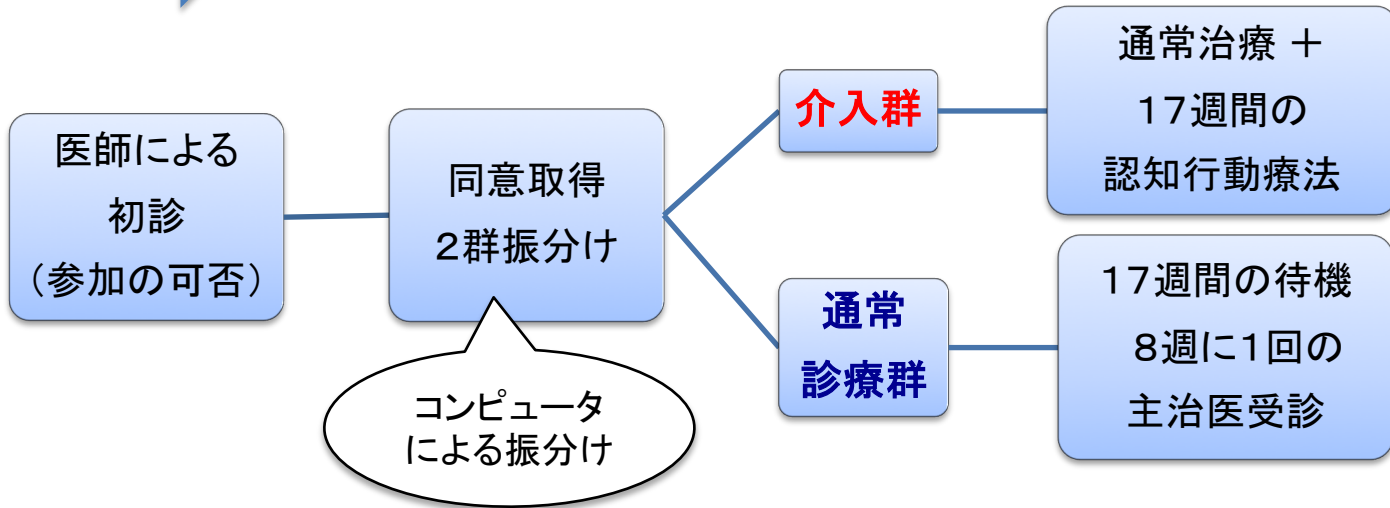


# ●慢性疼痛の臨床試験について●

現在行われている、慢性疼痛の臨床試験はランダム化比較試験です。

ランダム化  
比較試験

試験に参加される患者さんは、**介入群（認知行動療法を実施する群）**と**通常診療群**にランダムに振り分けられます。どちらの群になるかは確率50%です。



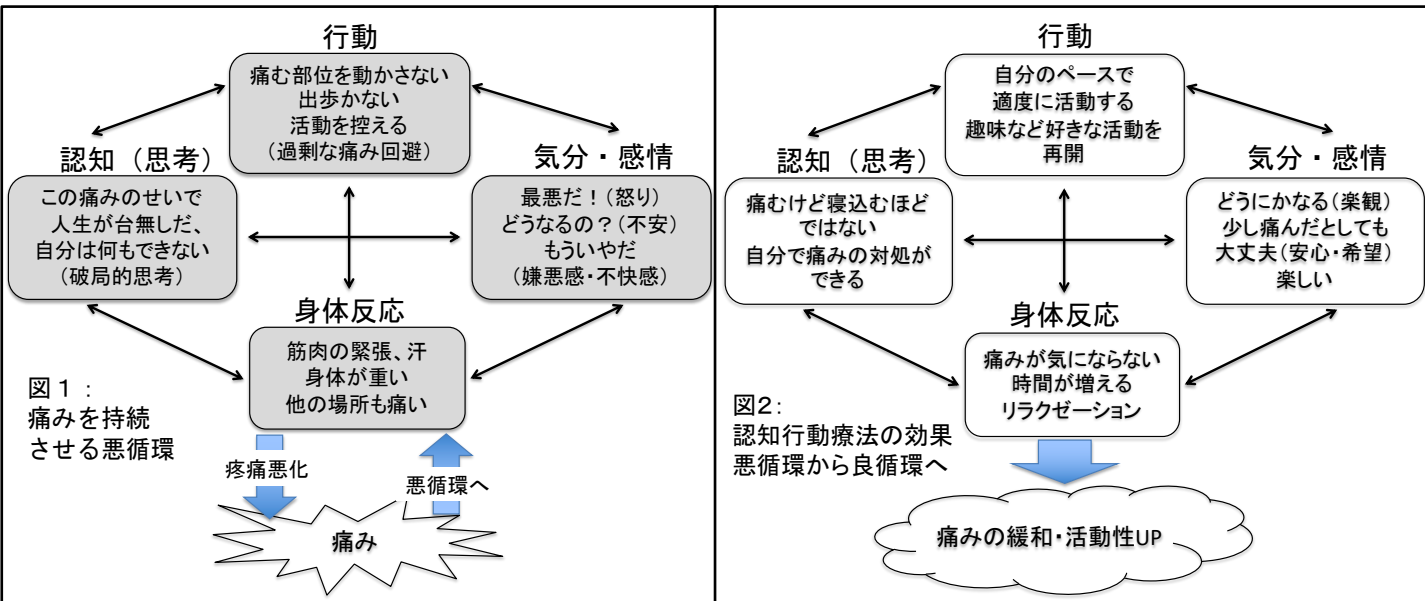
- 試験参加を希望される患者さんは、最初に初診予約をとっていただきます。
- 初診前の**1週間、痛みの記録**していただく必要があります。用紙は認知行動療法センターでお渡しいたします。  
※記録されていない状態で、受診されると試験に参加できません
- 試験参加基準を満たさない場合、**参加していただけないことがあります。**
- 介入群は17週間の認知行動療法を実施します。**週に1回50分ご自宅のパソコン**を利用して受けていただけます。（通院の必要はありません）
- 通常診療群になった方も、試験終了後に同等の条件で、認知行動療法を受けていただくご案内があります。
- 認知行動療法の費用は本来1回6,480円ですが、研究の場合1回6,000円が負担軽減費として、**治療終了後に一括返却されます。**詳細は初診時のご説明いたします。
- 自宅にインターネット環境およびパソコンがない場合でも、貸出しを行っていますので、安心してご参加ください。**難しい操作はありません。

# ●慢性疼痛の認知行動療法とは●

認知行動療法（CBT）とは、私たち自身の**認知**や**行動**、**感情**に焦点を当てて、問題を合理的に解決するための治療法です。  
慢性疼痛に対するスタンダードな治療として世界中で行われています。

慢性疼痛では、**痛みに対する過剰な考え・心配・感情・行動が痛みを悪化させている**ことがわかっています。

認知行動療法は、この痛みを悪化させる認知や行動の**悪循環を良い循環にかえる**ことで、痛みを緩和させる治療法です。



- このプロトコルは痛みのコントロールを目的としており、**痛みの除去に直接アプローチするものではありません。**
- 痛みをコントロールして、**具体的にしたいことがある方**におすすりめです。
- 初診の際には必ず以下のものをお持ちください。
  - ① 現在通院中の病院の**紹介状（必須）**
  - ② **1週間分の痛み評価シート**（評価がない場合、研究に参加いただけません）
  - ③ **お薬手帳**
- 当日の検査、初診の結果研究に参加できない場合があります。
- 「慢性疼痛の治療：患者さん用ワークブック-認知行動療法によるアプローチ-」** ジョン・D・オーティス著 伊豫雅臣 清水栄司監訳 を参照いただければ実際にどのようなことをするのか、大まかなイメージを持っていただけます。千葉大病院の売店にも置いてありますので、ぜひお手にとってみてください。